地域）の市町村にあつては 1.004、4 級地（旧 4 級地であつた地域）の市町村にあつては 1.015、4 級地（旧 5 級地であつた地域）の市町村にあつては 1.012、4 級地（旧 6 級地であつた地域）の市町村にあつては 1.009、4 級地（旧 7 級地であつた地域）の市町村にあつては 1.007、4 級地（旧無級地であつた地域）の市町村にあつては 1.004、5 級地（旧 6 級地であつた地域）の市町村にあつては 1.006、5 級地（旧 7 級地であつた地域）の市町村にあつては 1.004、5 級地（旧無級地であつた地域）の市町村にあつては 1.002、無級地（旧 7 級地であつた地域）の市町村にあつては 1.002、無級地（旧無級地であつた地域）の市町村にあつては 1.000 を当該区域内の地域手当の級地ごとの市町村の人口に乗じて得た数（整数未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）の合計数を当該都道府県の人口で除して得た率（小数点以下 3 位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）とする。ただし、当該率が 1.000 に満たないときは、1.000 とする。

c3　次の算式によつて算定した数

算式

$\alpha + \beta + \gamma$

算式の符号

α　当該都道府県の区域内の市町村の第 14 条第 1 号の給与の差による地域区分が 1 級地の市町村にあつては 0.007、2 級地の市町村にあつては 0.006、3 級地の市町村にあつては 0.006、4 級地の市町村にあつては 0.005、無級地（旧 4 級地であつた地域）にあつては 0.003、その他地域の市町村にあつては 0.000 を当該区域内の給与の差による地域区分ごとの市町村の人口に乗じて得た数の合計数を当該都道府県の人口で除して得た率（小数点以下 3 位未満の端数があるときは、その端数を四

c3　次の算式によつて算定した数

算式

$\alpha + \beta + \gamma$

算式の符号

α　当該都道府県の区域内の市町村の給与の差による地域区分が 1 級地の市町村にあつては 0.007、2 級地の市町村にあつては 0.006、3 級地の市町村にあつては 0.006、4 級地の市町村にあつては 0.005、その他地域の市町村にあつては 0.000 を当該区域内の給与の差による地域区分ごとの市町村の人口に乗じて得た数の合計数を当該都道府県の人口で除して得た率（小数点以下 3 位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）とする。